北海道環境保全技術協会・不溶化協会共催セミナー

日時：平成 18 年 9 月 22 日（金）、午後 1 時～5 時
場所：北海道大学　学術交流会館（札幌市中央区北 8 条西 5 丁目）
　　セミナー会場：2F・講堂
参加費：無料

＜プログラム＞
１．（13：00～13：10）
　【開会の挨拶】北海道立地質研究所環境地質部環境工学科長　遠藤祐司
２．（13：15～13：45）
　【基調講演】「北海道内の岩盤掘削ずりのヒ素汚染と対策例」
　北海道大学大学院工学研究科助教授　五十嵐敏文
３．（13：50～14：30）
　「建設工事で遭遇する地盤汚染対応マニュアル（暫定版）について」
　地盤汚染対応技術検討委員会　技術分科会長　森田博夫（株式会社本間組　土木本部）
４．（14：35～15：15）
　「遮水シートの耐久性と地盤汚染対策への適用事例」
　株式会社ブリヂストン　土木・海洋資材開発部　工学博士　原田高志

　（休憩　15 分）

５．（15：30～15：50）
　「道内産の天然材料を用いた地盤汚染対策技術」
　株式会社レアックス　コンサルタント事業部　和田哲
６．（15：55～16：15）
　「最終処分場の現状とＭｇＯ系不溶化剤による重金属汚染対策技術」
　株式会社アムス　代表取締役　佐藤敦政
７．（16：20～16：40）
　「重金属含有ずり対策技術：鉱物を利用した吸着層工法フィールドテスト結果報告」
　株式会社ソフィア　営業部　課長　山本中一
８．（16：45～17：00）
　【閉会の挨拶】「不溶化協会発足の挨拶～環境対策技術のこれから～」
　北海道大学大学院工学研究科教授　恒川昌美（不溶化協会理事長）

参加総数 289 名（業者：173 名、官庁関係：104 名、その他：12 名）